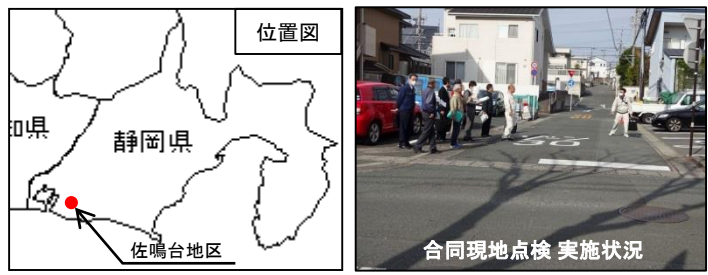


# 「生活道路対策エリア」の取組事例（浜松市佐鳴台地区の事例）

交差点のカラー舗装  
グリーンベルトの設置

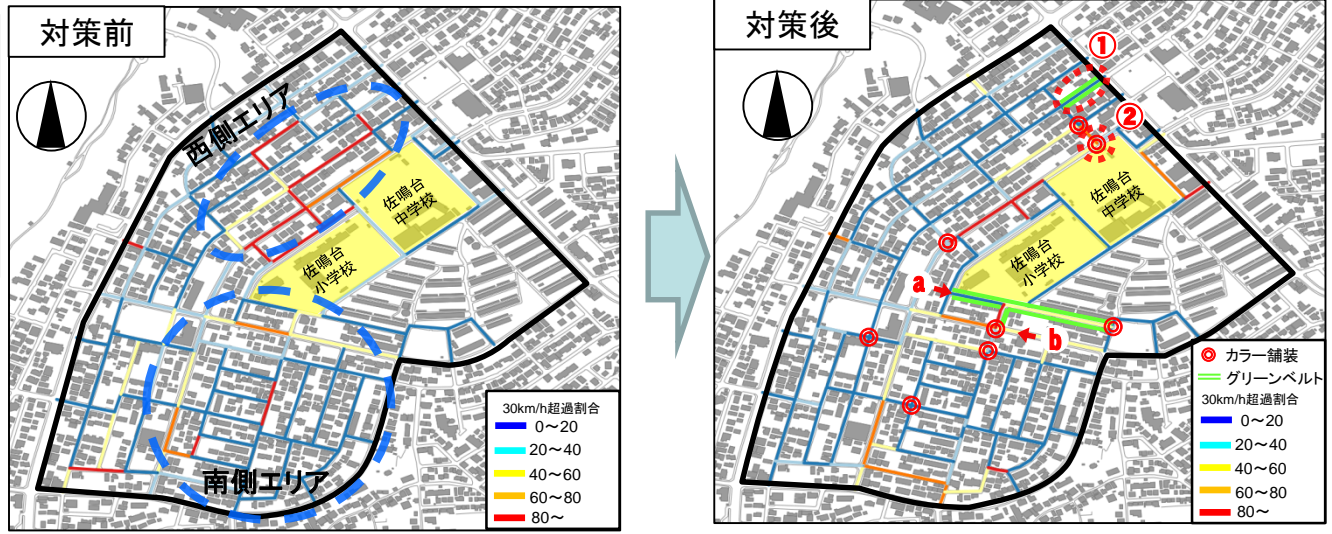
- 佐鳴台小学校・中学校の西側エリア、および南側エリアの生活道路において30km/h超過割合が高く危険な状況
- 生活道路の速度抑制対策として、8箇所で交差点のカラー舗装、2箇所でグリーンベルトを設置
- グリーンベルト対策路線では30km/h超過割合が低下している
- カラー舗装対策路線では30km/h超過割合はわずかに減少している

## 取組概要



○ワークショップの開催  
地域住民及び関係機関の協働でワークショップを開催し、対策を検討。  
H28. 12：合同現地点検を実施。  
対策案を現地で確認し承認。  
H29. 2：現地対策を実施

## ビッグデータ分析結果



## 整備状況



## 整備効果

	30km/h超過割合		
	対策路線全体	個別対策	
		①グリーンベルト	②カラー舗装
対策前	46	25	52
対策後	42	0	48
	(▲4%)	(▲25%)	(▲4%)

【出典】 1. 履歴点データ：ETC2.0プローブデータ（30km/h超過割合）【対策前】H28.3【対策後】H29.3  
2. 背景地図：国土地理院